

## 報告第一号 令和2年度活動報告

前年度の途中から新型コロナ感染拡大の対応として、オンラインによる研修実施を進めてきました。今年度は第一回研修こそ現地での開催ができましたが、二回目以降の研修また役員会、そして忘年会については全てオンラインでの開催となりました。デジタル化、DXという言葉が飛び交っても、東京都内にいる仲間と対面での学び合いや交流がはかれないことは会としての魅力が感じにくい状況であったと思います。

一方で、オンラインでも学びを継続できたこと、また関東若手議に管轄は移ったものの4つのプロジェクトチームによる熱心な活動、会員によるマニフェスト大賞の受賞は非常に喜ばしくまた刺激を受けました。また、各議会においては、懲罰動議や議員辞職など予期せぬ出来事も発生する中で、自分の議会では話せないことを話せる場としての東京若手議員の会は存在できていたのであれば幸いです。

東京都の未来を左右する東京都議会議員選挙においては、現会員が当選するなど今後も東京若手議員の会の活動の幅が広がる状況もできています。これまでも新型コロナ感染症対策についての自治体の情報交換も行ってきました。また、オリンピック・パラリンピックという祭りが終わった後の課題は山積しております。基礎自治体および広域自治体と引き続き連携して東京都の未来を我々で創っていきましょう。

- 第一回研修 2020年11月19日(木)13:30～17:00  
開催場所:東京都調布市役所4階 議会棟内(調布駅 広場口から徒歩5分)  
参加費:1000円(現地支払)  
日程::13:30～受付開始  
13:45～研修①「多様性を認め合い、人権を尊重する自治体を実現するために」  
講師:レインボーさいたまの会 代表 加藤岳氏  
15:15～休憩  
15:30～研修②「調布市子ども・若者総合支援事業『ここあ』について」  
講師:調布市子ども生活部 青少年課 職員  
17:00 閉会
- 忘年会 2020年12月17日 オンライン
- 第二回研修 2021年2月5日(金)15:00～17:00  
開催場所:オンライン開催 Zoomミーティング  
参加費:無料  
次第  
15:00～「東京都ベビーシッター利用支援事業について」荒川区保育調整担当 野村課長  
15:20～「多胎児育児支援の現状と課題について」NPO法人フローレンス市倉様より  
16:00～「障がい児保育について」NPO法人フローレンス森下様より  
17:00 閉会
- 第三回研修 4月21日(水)12:30～17:30

全国研修(関東ブロック(東京エリア担当)、政策調査部会、組織拡大部会共催)

開催場所: Web配信 (Zoom)

無料 ※全国入会資格のある非会員も無料で参加可能

12:30～ 開会

12:40～ 研修①

「子宮頸がん予防への正しい理解～守れる命を守るための地方政治の責任～」

《講師》・種部恭子氏(産婦人科医、日本産婦人科医会常任理事、富山県議会議員)

・椎名毅氏(弁護士、元衆議院議員)・夏目亜季氏(子宮頸がんサバイバー、荒川区議、若市議会議員)

14:40～ 休憩

14:50～ 研修②「新型コロナウイルスの対応のこれからのあるべき形」

《講師》堀成美氏(港区感染症専門アドバイザー、看護師、

国立研究開発法人国際医療研究センター国際診療部客員研究員)

15:50～ 休憩

16:00～ 研修③「妊活に取り組む夫婦に向けたパーソナルサポートについて」

《講師》石川勇介氏(株式会社ファミワン 代表取締役)

19:30～ リモート懇親会(入退室自由)

- 都議会議員選挙のため、第4回研修は開催せず  
都議選出馬(敬称略) 磯山亮、西崎翔、関口健太郎、筒井ようすけ、森愛、内山真吾

#### <研修以外>

- マニフェスト大賞受賞者へのインタビュー&ホームページ掲載
- 県人会による他ブロックとの交流  
<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1vxKiPzG1tfQvo8x0KGzfkezzl2uJtfnIFICkfMwhwQM/edit#gid=0>
- インターン生は研修に基本参加OKとする方針を決定
- 関東所管のプロジェクトチームの支援
  - コロナ
  - 議会改革
  - 児童虐待防止
  - 性教育・不妊治療